

令和 8 年度 計画調整局運営方針（案）

（ 所属長 ：山田 裕文 ）

「目標」「使命」及び「所属運営の基本的な考え方」	
目標	1. 都市機能の充実と地域の活性化を通じた持続的な都市の成長と活力や魅力あるまちづくりの実現 2. 快適性を感じさせる高質で安全・安心な都市空間の形成を通じた都市格を備えたまちづくりの実現 3. 広域的な交通ネットワークが充実し、都市活動を支える基盤が整備されたまちづくりの実現
使命	1. 持続的な都市の成長と活力や魅力あるまちづくりの実現に向けたプランニング 2. 都市空間や生活空間の高質化及び安全性の向上に向けた誘導 3. 広域的・中長期的な都市基盤整備のマネジメント
令和8年度 所属運営の 基本的な 考え方	万博開催後の新たな成長戦略に取り組むとともに、大阪の成長・発展を支える基盤の確立をめざして、以下のとおり取り組む。 ・持続的な都市の成長と活力や魅力あるまちづくりを実現するため、地域特性を活かした都市機能の再編や民間主体の持続的な活動を推進する。 ・大阪が地域の個性を活かし持続可能な都市となるよう、景観や環境・安全性に配慮したまちづくりを推進する。 ・人・モノの円滑な流れを確保し、都市圏の発展と都市内の利便性を充実・強化するため、広域的・中長期的視点に立って的確な都市基盤整備のマネジメントを行う。

重点的に取り組む経営課題						
経営課題 1 都市機能の充実と地域の活性化						
		6 決算額	1,293百万円	7 予算額	134百万円	8 予算額 213百万円
課題認識	持続的な都市の成長と活力や魅力あるまちづくりを実現するため、市内各地に点在する大規模な遊休地や駅前等重要性の高い用地を有効活用した都市機能の充実と、公共空間の活用による地域の主体的な活動の推進が必要である。					
主な戦略 (課題解決の方策)	(1) 民間開発の促進・誘導及び公共空間の再編などによる地域特性を活かしたまちづくりの推進 (2) エリアマネジメント活動による持続的なまちづくりの推進					
評価指標 (経営課題の解決に向けた 進捗度合を示した指標)	(1) ①都心部を中心とした、市内における都市計画手法などの活用等を行ったプロジェクトの件数：6件以上（令和7年度～令和11年度）					
	(2) ①大阪駅周辺・御堂筋・難波などにおける大阪市エリアマネジメント活動促進制度等を適用して公共的空間を活用した民間団体数：8団体以上（令和11年度末時点）					
評価 指標の達成状況 (定量評価)	8 年度実績と達成状況 ※A：達成 B：未達成				前年度実績	

経営課題2 高質で安全安心な都市空間の創造

		6決算額	552百万円	7予算額	507百万円	8予算額	271百万円
課題認識	都市空間の高質化に向けて、魅力ある景観形成や環境・安全性等に配慮した持続的なまちづくりが必要である。						
主な戦略 (課題解決の方策)	(1) 都市景観の形成と建築物の安全性の向上 (2) 安全で快適な交通環境の充実						
評価指標 (経営課題の解決に向けた 進捗度合を示した指標)	(1) ①大阪市景観計画に基づく景観誘導を継続的に実施（建築物の事前協議件数）：年間180件以上 ②建築環境総合性能評価システム（CASBEE）における環境性能の格付けがAランク（大変良い）以上の建築物：年間20件以上 ③老朽危険家屋の是正を継続的に実施：年間100件以上						
	(2) ①民間鉄道事業者の計画に基づいた耐震補強事業等が実施された状態（令和9年度：対象総本数の99.9%） ②ユニバーサルデザインタクシーが、市内タクシー台数の50%まで普及している状態（令和12年度） ③重点整備地区25地区において、交通バリアフリー基本構想が変更された状態（令和7年度：10地区、令和9年度：15地区） ④空飛ぶクルマの商用運航実現に向けた環境整備や自動運転バスの実装に向けた実証実験ルートの選定 ⑤観光情報等と連携した民間事業者（鉄道7社）によるMaaSの機能・サービス拡充 ⑥新モビリティを中心とした交通戦略の策定						
評価 指標の達成状況 (定量評価)	8年度実績と達成状況 ※A：達成 B：未達成					前年度実績	

経営課題3 広域交通機能の強化に資するインフラ整備

		6決算額	7,059百万円	7予算額	8,634百万円	8予算額	10,663百万円
課題認識	大阪の国際競争力強化のため、都市活動を支える基幹的な都市基盤を拡充する必要がある。						
主な戦略 (課題解決の方策)	(1) 広域交通ネットワークの充実・強化						
評価指標 (経営課題の解決に向けた 進捗度合を示した指標)	①淀川左岸線延伸部：本体工事に係る先行工事（支障物件移設工事等）の実施 ②リニア中央新幹線および北陸新幹線の事業化に向けた協議 ③なにわ筋線全工区の工事実施（令和8年度） ④都市鉄道路線の事業化に向けた検討及び協議						
評価指標の 達成状況 (定量評価)	8年度実績と達成状況 ※A：達成 B：未達成					前年度実績	

自己評価 (運営方針全体の定性評価)	
今後の方針	